



11月号

学校だより

# みどりの

○考え伝え合う子

○心豊かな子

○元気な子

○やりぬく子

令和4年11月1日

## 3年ぶりの運動会

校長 遠藤 昌司

先月は3年ぶりの運動会を無事に実施することができました。当日は晴天も出てくる絶好の運動会日和となり、子ども達の笑顔や頑張る姿をたくさん見ることができました。応援、ありがとうございました。開・閉会式は観覧をご遠慮いただきましたが、事前の案内による不公平がないよう、心苦しいところでしたがご協力いただきました。どうぞご理解ください。

### 令和4年度 全国学力・学習調査から

5月に、文部科学省による「令和4年度 全国学力・学習状況調査」が6年生を対象に実施され、個人の結果は児童を通して近日配付の予定です。調査結果概況（国語、算数、理科）と回答結果集計（児童質問紙）をもとに、緑野小学校の傾向についての分析をお知らせいたします。（○：結果が良好 ●課題あり）

#### 【国語】

○話し言葉と書き言葉との違いを理解する 【言葉の特徴や使い方に関する事項】

○登場人物の相互関係について、描写を基に捉える 【読むこと】

●文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける 【書くこと】

⇒正答率は県・国の平均値と同程度の中、「読むこと」（思考力、判断力、表現力等）については、県・国の平均を上回っている。問題文に対しての「無回答率」は県・国の平均より低い（＝諦めずに回答した）。

#### 【算数】

○被乗数に空位のある整数の乗法の計算をすることができる 【数と計算】

○図形を構成する要素に着目して、長方形の意味や性質、構成の仕方について理解している 【図形】

●他に比べP.17（「ポイント」の解釈とその計算処理）の問題で、無回答率が高い 【数と計算】

⇒正答率は県・国の平均値と同程度。「図形」については平均を若干上回っている。「算数の勉強は大切」との回答は県・国の平均値と比べ高いが、「算数の勉強が好き」との回答は下回っている（児童質問紙より）。

#### 【理科】

○提示された情報を、複数の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる 【「生命」領域】

●日光は直進することを理解している 【「エネルギー」領域】

⇒県・国の平均値と比べ、正答率は若干上っており、無回答率も低い。ただ、児童質問紙の「理科の勉強は好きですか」「理科の勉強は大切だと思いますか」について、肯定する率が低いのが気になる点である。

#### 【児童質問紙から】

朝食や睡眠時間など家庭での生活習慣が整っている。テレビゲーム等の時間については3時間未満が半数を超える反面、4時間以上が2割近くあり、スマホなどによる動画視聴が4時間以上の割合も、県・国の割合より高い。家庭学習は1～3時間が半数である。家庭での蔵書は多く、8割近くが読書好きで、1日当たりの読書時間も県・国の平均を上回るが、新聞を読む習慣は少ない。教師から認められている、学校に行くのは楽しい、いじめはいけない、人の役に立つ人間になりたい、については、いずれも県・国の平均値を上回っている。